

目次

平成 18 年度継続教育プログラム報告	1
2006 継続教育プログラムに参加してー参加者の感想ー	
初台リハビリテーション病院 古谷 房枝	2
石川県済生会金沢病院 掛野 登美子	3
2006 継続教育プログラム：リハビリテーション専門看護コース	
I. 看護の動向とリハビリテーション看護師の役割	
青森県立保健大学看護学科 石鍋 圭子	4
II. 摂食・嚥下障害へのアプローチ	
いわてリハビリテーションセンター 小澤 悦子他	5
III. 栄養管理 昭和大学病院 NST 看護師長 寺地 順子	8
IV. フィジカルアセスメントと看護視察ー脳神経系を中心にー	
茨城キリスト教大学 石川 ふみよ	9
V. リハビリテーション看護実践研究 第1回研究発表 テーマ：食への援助	
1. 口腔がん患者における放射線治療進行に伴う味覚変化・口内反応と	
食物特性に関する基礎的研究	
神戸市看護大学 大釜 徳政	10
2. 摂食・嚥下障害のある子どもへのリハビリテーション看護師の役割	
ー集団学習会の実践報告を通してー	
茨城県立医療大学付属病院 秋元 陽子他	13
VI. 摂食・嚥下リハビリテーション-QOL 向上を目指してー	
東名厚木病院摂食・嚥下専任看護師 小山 珠美	15
平成 18 年度公開研修会	
第 17 回公開研修会講演：Rihabirite-shon 看護における障害の概念	
ーWHO（世界保健機構）による新しい考え方：国際生活機能分類（ICF）ー	
札幌医科大学 奥宮 暁子	17
第 17 回公開研修会シンポジウム	
「ICF」をどのように活用するかー保健・医療・福祉それぞれの立場からー	
NTT 東日本伊豆病院（看護師） 諸伏 悦子	19
茨城県立医療大学付属病院（医師） 新井 雅信	20
茨城県立医療大学理学療法学科（理学療法士）吉野 貴子	22

原著論文

回復期リハビリテーション病棟に入院する脳卒中患者のリハビリテーションを行う思い	
（金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻 小田前 陽子他）	23

総説

「障害受容」概念の文献的考察	
ーリハビリテーション期にある患者に対する看護への適用可能性についてー	
（金沢大学大学院医学系研究科博士後期過程 下村 晃子）	33

報告

人工関節全置換術を受けた患者が主観的に評価する歩容と日本整形外科学会股関節機能判定	
基準（JOA スコア）との関連	
（金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻 松本 智里他）	40

こんなところで

熊本リハビリテーション病院	45
---------------------	----

トピックス

Dementia Care Mapping 受講報告	
広島大学大学院保健学研究科 白井 はる奈	46

本の紹介

リハビリテーション看護の実践	
医療・看護・福祉の現場で役立つ高齢者アセスメントマニュアル	48

編集後記

.....	49
-------	----

規程

.....	50
国際リハビリテーション看護研究会会則	
編集委員会規定	
「国際リハビリテーション看護研究会誌」投稿規定	
原稿執筆要領	